

平成 7 年 9 月 招 集

第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

館 山 市 議 会



# 目 次

## ◎第1号（9月11日）

開 会 .....	3
議長の報告 .....	3
議案の配付 .....	3
会議録署名議員の指名 .....	3
会期の決定 .....	3
会議日程の決定 .....	4
議案第50号～議案第52号、認定第1号～認定第8号	
（提案理由の説明） .....	4
日程の追加・発議案第11号 .....	8
説明 .....	9
委員会付託の省略 .....	9
採決 .....	10
延 会 .....	10
本日の会議に付した事件 .....	11

## ◎第2号（9月13日）

開 議 .....	14
行政一般通告質問 .....	14
鈴木 順子君の質問、当局の応答 .....	14
神田 守隆君の質問、当局の応答 .....	27
三上 英男君の質問、当局の応答 .....	45
忍足 利彦君の質問、当局の応答 .....	55
小幡 一宏君の質問、当局の応答 .....	64
永井 龍平君の質問、当局の応答 .....	78
島田 保君の質問、当局の応答 .....	93
散 会 .....	110

本日の会議に付した事件 .....	1 1 0
-------------------	-------

◎第3号（9月19日）

開 議 .....	1 1 2
議案第50号、議案第51号 .....	1 1 2
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	1 1 2
委員会付託 .....	1 1 7
議案第52号 .....	1 1 7
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	1 1 8
委員会付託 .....	1 2 5
議長の報告 .....	1 2 5
延 会 .....	1 2 6
本日の会議に付した事件 .....	1 2 6

◎第4号（9月21日）

開 議 .....	1 2 8
認定第1号～認定第8号 .....	1 2 8
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	1 2 9
決算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任 .....	1 4 3
議案第53号 .....	1 4 4
説明 .....	1 4 4
委員会付託の省略 .....	1 4 4
採決 .....	1 4 5
延 会 .....	1 4 5
本日の会議に付した事件 .....	1 4 6

◎第5号（9月28日）

開 議 .....	1 4 9
議案の配付 .....	1 4 9

議案第 5 0 号～議案第 5 2 号 .....	1 4 9
総務委員会委員長報告 .....	1 4 9
採決 .....	1 5 1
請願第 2 号 .....	1 5 1
地域医療問題調査特別委員会委員長報告 .....	1 5 1
採決 .....	1 5 3
継続審査について（請願第 1 号） .....	1 5 3
議長の報告 .....	1 5 4
認定第 1 号～認定第 8 号 .....	1 5 4
決算審査特別委員会委員長報告 .....	1 5 4
採決 .....	1 5 8
発議案第 1 2 号、発議案第 1 3 号 .....	1 5 9
説明 .....	1 5 9
委員会付託の省略 .....	1 6 0
採決 .....	1 6 0
閉        会 .....	1 6 1
本日の会議に付した事件 .....	1 6 1



第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

( 第 1 号 )





1 平成7年9月11日(月曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 24名

1 番 辻田 実  
3 番 三上 英男  
5 番 忍足 利彦  
7 番 斉藤 実  
9 番 島田 保  
11 番 秋山 光章  
13 番 脇田 安保  
15 番 山崎 雅己  
17 番 岩村 勝弘  
19 番 川名 正二  
21 番 山中金治郎  
23 番 石井 昌治

2 番 本橋 亮一  
4 番 小幡 一宏  
6 番 鈴木 順子  
8 番 増田 基彦  
10 番 宮沢 治海  
12 番 植木 馨  
14 番 永井 龍平  
16 番 鈴木 忠夫  
18 番 日下 君敏  
20 番 神田 守隆  
22 番 榎本 春光  
25 番 飯田 義男

1 欠席議員 1名

24 番 福原 勤

1 出席説明員

市長 庄司 厚  
収入役 川上 義雄  
総務部長 神子 純一  
経済環境部長 小沼 晃  
水道課長 谷貝 実  
教育委員会 会長 高橋 博夫  
教育委員会 書記 寺嶋 清  
選挙管理委員会 会長 田村 哲也  
監事 局長

助役 小幡 清之  
企画部長 永野 修  
市民福祉部長 渡辺 富雄  
建設部長 三平 孝司  
教育委員会 会長 田村悦智子  
選挙管理委員会 会長 加藤 利  
監査委員 山田 教和  
農業委員会 会長 斉藤 明

農 業 委 員 会  
事 務 局 長 佐久間 宏

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 鈴木 哲

書 記 四ノ宮 朗

書 記 安田 仁一

書 記 小山 真

書 記 松浮 郁夏

1 議事日程（第1号）

平成7年9月11日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

日程第4

議案第50号 館山市土地開発公社設立の主旨及び定款を定めるについて

議案第51号 工事請負契約の締結について

議案第52号 平成7年度館山市一般会計補正予算（第2号）

認定第1号 平成6年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 平成6年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 平成6年度館山市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 平成6年度館山市ユースホステル特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第5号 平成6年度館山市学童災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第6号 平成6年度館山市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第7号 平成6年度館山市水道事業特別会計収支決算の認定について

〔 認定第 8 号 平成 6 年度館山市国民宿舎事業特別会計収支決算の認定について

開 会 午前 10 時 06 分

◎議長（辻田 実君） 本日の出席議員数24名、これより平成7年第3回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（辻田 実君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第 121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から6月乃至8月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（辻田 実君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（辻田 実君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

4 番議員小幡一宏さん、22番議員榎本春光さん、以上両名を指名いたします。

会期の決定

◎議長（辻田 実君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本9月11日から9月28日

までの18日間ということであります。

お諮りいたします。会期を18日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、会期は9月11日から9月28日までの18日間と決定いたしました。

#### 会議日程の決定

◎議長(辻田 実君) 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

#### 議案の上程

◎議長(辻田 実君) 日程第4、議案第50号乃至議案第52号及び認定第1号乃至認定第8号の各議案を一括して議題といたします。

#### 提案理由の説明

◎議長(辻田 実君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。  
庄司市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 本日ここに第3回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしましたが、議員の皆様方には御多用のところ御出席をいただき、ありがとうございます。

今回提案いたします案件は、一般議案2件、補正予算1件及び認定8件で

ございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第50号館山市土地開発公社設立の主旨及び定款を定めるについてでございますが、土地開発公社は、公有地の拡大に関する法律に基づき、地域の秩序ある整備を図るために必要な公有地となるべき土地等の取得及び造成その他の管理等を行うことを目的として、地方公共団体が設立する特別法人でございます。

公有地となるべき土地等の取得については、昭和41年に設立された財団法人館山市開発公社が一定の役割を果たしてまいりました。

しかし、現開発公社では、土地の先買い制度の活用や地権者に対する税控除等に限界があり、土地の需要に柔軟に対応するには困難な状況でございます。

そこで、このような状況に対応し、多様な土地需要にこたえるため、公有地の拡大に関する法律第10条第2項の規定により、市議会の議決を得て、館山市土地開発公社を設立しようとするものでございます。

次に、議案第51号工事請負契約の締結についてでございますが、館山市那古地区生活排水処理施設建設工事に係る一般競争入札の結果、扶桑建設工業株式会社が3億 5,792万 5,000円をもって落札しましたので、同社と工事請負契約の締結をしようとするものでございます。

工事内容といたしましては、那古地区内の那古下水路、大浜排水路及び関伽井下排水路の汚水を浄化するため、管理棟及び地下式処理施設等を建設しようとするもので、工期を翌年の6月25日までとするものでございます。

次に、議案第52号平成7年度館山市一般会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ1億 2,002万 7,000円を追加し、総額 162億 7,990万 6,000円としようとするものでございます。

歳出の主な内容といたしましては、農林水産業費では、環境にやさしい農業推進委託料で30万円、花き団地育成事業補助金で 493万 2,000円、安房地域酪農ヘルパー利用組合協議会負担金で 114万 5,000円、土木費では、路線

測量設計委託料で 559万円、公園整備等工事請負費で 1,950万円、これは中村公園及び那古山の整備工事でございます。教育費では、産休病休補助教員賃金で 219万 5,000円、諸支出金では、土地開発基金で先行取得した土地を買い戻すことにより、普通財産購入費で 4,117万 5,000円、館山市土地開発公社設立に伴い、貸付金で 3,000万円、出資金で 1,000万円でございます。

以上、歳出の主な内容について御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして、県支出金 1,410万 9,000円、前年度繰越金等一般財源 1億 591万 8,000円をもって充当しようとするものでございます。

また、館山市土地開発公社に対する債務保証につきまして、債務負担行為の補正をお願いするものでございます。

次に、認定第1号乃至認定第8号の諸案件は、いずれも平成6年度館山市一般会計外7特別会計の歳入歳出決算の認定につきまして、地方自治法等の規定に基づき、監査委員の意見を付して議会の認定をお願いするものでございます。

まず、平成6年度の地方財政の概況でございますが、近年における地方単独事業の積極的な推進、累次の景気対策における事業の追加等により、巨額の借入金を抱えるに至っており、これらの償還は地方財政の将来にとって大きな負担となるもので、極めて厳しい状況にあります。

このような状況の中、高齢化社会、生活関連社会資本の整備、自主的、主体的な地域づくりへの対応等、現下の重要政策を推進していく上で、地方団体はますます大きな役割を担うよう求められております。

平成6年度の地方財政の運営に当たりましては、このような見地に立って、税収入の確保、受益者負担の適正化等財源の確保に努め、計画的、重点的な配分に徹することとして、経済の動向に即応した機動的、弾力的な運営にも配慮し、節度ある財政運営を行うことが要請されました。

館山市におきましては、このような国及び地方を取り巻く厳しい財政環境の中で、常に既存の事務事業の見直しを行うとともに、税収入の確保、地方交付税措置のある地方債の借り入れ等、財政構造の弾力性の確保を基本に計画的な財政運営に努めてきたところでございます。具体的な予算の執行に当

たりましては、市の基本構想で定めました将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、施策の緊急性、真に必要な施策の検討など、優先順位の厳しい選択の中で、都市基盤整備、産業振興、生活関連施設の整備、福祉の向上、教育文化、スポーツの振興を計画的に推進し、市民生活の安定向上に努めてまいりました。

この結果、一般会計におきましては、歳入総額 155億 8,656万余円で、対前年度比 7億 7,272万余円、4.7%の減、歳出総額 151億 8,154万余円で、対前年度比 8億 9,753万余円、5.6%の減となり、歳入歳出差引額は 4億 502万余円で、翌年度へ繰り越すべき財源として、市道1060号線道路改良事業などに係る繰越額 8,338万余円を除く実質収支は 3億 2,164万余円となっております。

また、特別会計におきましては、運営の合理化、適正化を図りながら独立採算制の確保に努めました。

国民健康保険会計におきましては医療費が 4.6%増加し、老人保健会計の医療費におきましては 8.2%の増となっております。なお、実質収支につきましては、国民健康保険会計 8,875万余円、老人保健会計 28万余円となっております。また、ユースホステル会計及び学童災害共済事業会計の実質収支につきましては、それぞれ 115万余円、64万余円となっております。

下水道事業会計におきましては、公共下水道の早期供用開始を図るため、終末処理場につきましては、前年度に引き続き用地購入を行い、詳細設計及び建設工事に着手いたしました。また、汚水管渠整備につきましては、中部汚水幹線管渠及び枝線管渠の築造工事に着手いたしました。この結果、歳入総額 24億 8,677万余円、歳出総額 24億 2,957万余円、歳入歳出差引額は 5,719万余円となりますが、これは繰越明許費により翌年度へ繰り越す財源でございます。

水道事業会計におきましては、作名浄水場のろ過池の一部改良、老朽配水管の布設替え工事を施行し、配水能力の向上等既存施設の整備拡充に努めるとともに、第3次拡張事業として、館野、九重地区の国道 128号等の配水管布設工事のほか、山本浄水場配水池築造工事を施行いたしました。

この結果、収益的収支につきましては 2,119 万余円の純利益を生じましたが、資本的収支につきましては 1 億 8,702 万余円の不足が生じ、減債積立金等で補てんすることといたしました。

国民宿舎事業会計におきましては、利用者の減少によりまして、収益的収支につきましては 851 万余円の純損失を生じました。資本的収支につきましては 1,770 万余円の不足が生じたため、過年度分損益勘定留保資金等をもって補てんいたしました。

以上、平成 6 年度の決算につきましてその概要を申し上げましたが、個々の施策につきましては、決算に係る主要な施策の成果に関する報告及び歳入歳出決算事項別明細書等により御了承賜りたいと存じます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、この会期中、追加議案といたしまして、館山市教育委員会委員の任命について、議会の同意を得たく、上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

◎議長（辻田 実君） 以上で提案理由の説明を終わります。

#### 日程の追加

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

ただいま発議案第 11 号核実験反対と核兵器の廃絶を求める意見書についてが提出されました。この際、本案を日程に追加し、議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

#### 議案の上程

◎議長（辻田 実君） 発議案第 11 号核実験反対と核兵器の廃絶を求める意見書についてを議題といたします。



### 議案の配付

◎議長（辻田 実君） 議案を配付いたします。

### （議案配付）

◎議長（辻田 実君） 配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

議案の朗読は省略いたします。

### 議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 提出者の説明を求めます。

22番榎本春光さん。御登壇願います。

### （22番議員榎本春光君登壇）

◎22番（榎本春光君） 発議案第11号核実験反対と核兵器の廃絶を求める意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

御承知のとおり、中国に続き、フランスが国際世論を無視して核実験を強行いたしましたことは、人類の悲願である恒久平和を踏みにじるものであると言っても過言ではありません。本市は既に、世界の恒久平和を願い、平和都市宣言を行っているところでありますが、さらに市民とともにあらゆる国の核兵器廃絶を強く訴えるため、お手元に配付のとおり、8名の賛成者を得まして本案を提案した次第であります。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

### 質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

### 委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

## 討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

## 延 会 午前10時28分

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明12日は議案調査のため休会、次会は9月13日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第50号乃至議案第52号
- 1 認定第1号乃至認定第8号
- 1 日程の追加・発議案第11号

